

院内トリアージ実施について

当院では、救急外来を受診される患者さんに対して、安心・安全な医療を提供するため、「院内トリアージ」を実施しています。

院内トリアージとは、看護師などの医療スタッフが患者さんの症状や体調を確認し、緊急度・重症度を判断して診療の優先順位を決定する仕組みです。

そのため、受付順位ではなく、緊急性の高い患者さんを優先して診療する場合があります。この場合、後から来院された患者さんが先に診療となることがありますので、あらかじめご了承ください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

令和8年6月1日 武内病院

〈トリアージ分類表（JATS に準拠）〉

緊急度レベル	判定の基準・病態例	再評価時間
レベル 1：蘇生	心配停止、重症外傷、ショック、高度な意識障害等	治療の継続
レベル 2：緊急	心原性胸痛、激しい頭痛や腹痛、重症な喘息発作等	15 分ごと
レベル 3：準緊急	体動に伴う胸痛、痛みが強い骨折や脱臼等	30 分ごと
レベル 4：低緊急	意識清明で嘔気や頸部痛がない頭部外傷、上気道感染や尿路感染の症状等	1 時間ごと
レベル 5：非緊急	風邪症状、軽度の外傷等	2 時間ごと

〈救急外来での流れ〉

